

# 10. 追加機能

## 10-1. 自賠償保険証書印刷

### (自動車損害賠償責任保険証書印刷)

- : 自賠償印刷DATA一覧画面に遷移します
- : 新規印刷データ作成を開始します
- : 自動車損害賠償責任保険証書印刷を終了します
- : 陸運局マスタメンテ  
使用本拠メンテ  
保険会社メンテ  
代理店メンテ  
に遷移します
- : 顧客車両データを参照します
- 既に顧客車両データに登録済の車両の場合はこれを参照する事で殆どの入力を省略できます
- : 保険月数を入力します
- : 自賠償保険料金表を参照します

- : 郵便番号辞書を参照します
- : データを更新します
- : データ更新を中止します
- : 表示データの変更を開始します
- : 表示データの削除を開始します
- : 自賠償証書印刷を開始します

### 注意

[管轄点名代理店名の欄]は代理店メンテに登録できます  
[使用本拠]の並びは使用本拠メンテで変更できます

### (自賠償印刷DATA一覧)

登録番号	氏名1	発行日付	保険料
山口 34 ㊦ 1234 ○X △□		平成09/11/22	¥27,600
山口 50 ㊦ 4321 △□ ○X		平成09/11/22	¥20,300

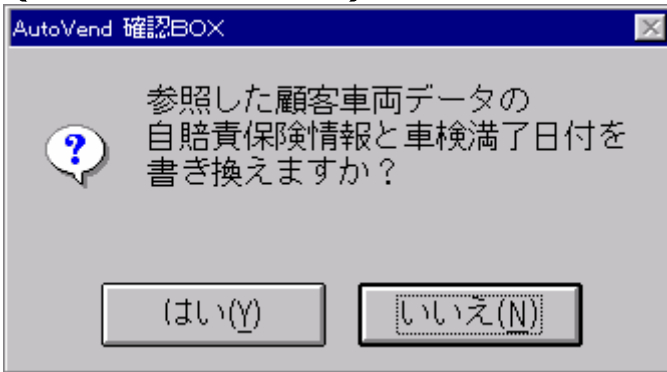
- : データを選択します
- 選択後、自動車損害賠償責任保険証書印刷画面にデータを展開して一覧画面を終了します
- : 表示される項目を変更します

(自賠償保険料金表)



該当する保険料金をクリックします

(顧客車両データ更新確認)



顧客車両データを参照して自賠償印刷データを作成した場合データ更新後、自動車損害賠償責任保険証書印刷画面で入力した、保険期間、保険会社名、車検満了日付の項目で顧客車両データを書き換える事ができます  
書き換える場合は[はい]をクリックして下さい。

10 - 2 . 代理店メンテ

(代理店メンテ)



保険会社を選択した時に[管轄店名・代理店名の欄]に自動表示するデータを登録します

- : 保険会社名を登録します  
新規に登録する場合は、先に保険会社メンテで保険会社名をクリップボードにコピーしてから代理店メンテの保険会社の項目に貼り付けて下さい
- : 管轄店名・代理店名の欄]に自動表示するデータを入力します

**注意**

選択した保険会社名と同じ名称のデータを参照して[管轄店名・代理店名の欄]にデータを展開するので必ず、保険会社マスタの名称と代理店メンテの保険会社名を一致させて下さい

**( 保険会社メンテの保険会社名をクリップボードにコピーして代理店メンテの保険会社の項目に貼り付ける方法 )**

保険会社	カナ
○×△火災	マルハツチ
●×火災海上保険	マルハツチ

保険会社メンテ画面で代理店メンテに登録した保険会社の名称を反転させた状態にしておいて  
[CTRL]キーと[C]キーを同時に押します

1行目  
2行目  
3行目  
4行目

削除する場合は左端のレコードセレクト(西角)をクリックして[Delete]キーを押して下さい。

戻る

コード: [ ] / 4

代理店メンテ画面に移動して画面左下の をクリックして未入力レコードに移動します

未入力レコードの保険会社の項目にカーソルを移動します

1行目  
2行目  
3行目  
4行目

削除する場合は左端のレコードセレクト(西角)をクリックして[Delete]キーを押して下さい。

戻る

コード: [ ] / 4

[CTRL]キーと[V]キーを同時に押すと保険会社メンテでクリップボードに取った名称が貼り付けられます

**10 - 3 . 使用本拠メンテ**

**( 使用本拠メンテ )**

都道府県 表示順位変更

都道府県名	順位
広島県	10
岡山県	20
山口県	20
愛知県	100
青森県	100
秋田県	100
石川県	100
茨城県	100
岩手県	100
愛媛県	100
大分県	100
大阪府	100
沖縄県	100
香川県	100
鹿児島県	100
神奈川県	100
岐阜県	100

戻る

コード: [ ] 1 [ ] / 47

: 頻度の高い都道府県名から若い番号に設定します

## 10 - 4 . 保証書印刷

車販データ作成時に顧客マスターデータ参照及び仕入車両参照を行っていただければほとんどのデータを車販データから取得することができます

### (保証書印刷画面)

- : 基本データ（顧客情報・車両情報）を車販データから取得します
- : 基本データ（顧客情報・車両情報）を縮車販データから取得します
- : 全データ（顧客情報・車両情報・発行日付、保証書番号）をクリアします
- : 操作方法の説明画面を表示します
- : 顧客情報を顧客マスタから取得します
- : 顧客情報をクリアします
- : 車両情報を顧客顧客車両情報から取得します
- : 車両情報をクリアします
- : 保証書を印刷します
- : 終了します
- : 保証書印刷開始位置を調整します

### (保証書印刷位置調整画面)

ブロック名称	上位置 (mm)	左位置 (mm)
① 顧客情報	190.0	30.0
② 車両情報	207.0	30.0
③ 発行日付	20.0	100.0

- : 顧客情報の印刷ブロック位置を調整します
- : 車両情報の印刷ブロック位置を調整します
- : 発行日付・保証書番号の印刷ブロック位置を調整します

## 10-5. 軽自動車検査証印刷 ( 廃止ジョブです )

仕入車両や顧客車両に登録した車両データを参照して自動車検査証を印刷する事ができます

### ( 軽自動車検査証印刷画面 )

- : 仕入車両情報を参照します
- : 顧客車両情報を参照します
- : 顧客車両情報を参照した場合はその車両に登録された使用者、所有者、使用本拠位置が設定できます
- : プリンタやOSの種類によっては出力日付、車両番号が正しく印刷できない場合があります。その場合は、[印刷しない]に設定して下さい
- : 顧客マスタから使用者を参照入力します
- : 顧客マスタから所有者を参照入力します
- : 仕様本拠位置を選択します [左記と異なる]を選択した場合

は下の行に手入力ができます

- : 自動車検査証の印刷を開始します

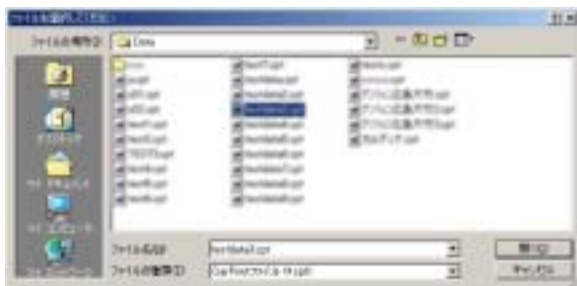
### 注意

- ・プリンタの機種によっては軽自動車検査証用紙を正確に紙送りでできない場合があります
- ・プリンタの機種及びOSの種類によって余白の関係で上部に出力する項目(出力日付、車両番号等)が印刷できない場合があります
- ・余白の設定は [各種メンテ] - [リスト打始位置調整]で行って下さい
- ・本機能のテストは下記の構成で確認しています  
OS: Microsoft Windows Me、Microsoft Windows 98、Microsoft Windows 98SE、Microsoft Windows 2000 Professional  
プリンタ: セイコーエプソン社 VP-2200

## 10-6. カープリントデータ取込

カープリント(弊社製別売ソフト「自動車販売見積書・注文書印刷ツール Car Print」)で作成した車販データをオートバンドに取込めます

### (取込ファイル選択)



- : 取込元のカープリントのデータ(拡張子はCPT)を選択し、開くを押します

## (取込後のメッセージ)



取込後、取込先の注文番号が表示されます

### 注意

- ・ 注文日付が設定済のデータは [ 車販管理 ] - [ 入力関係 ] - [ 注文変更 ] でデータを変更できます  
注文日付が未設定のデータは [ 車販管理 ] - [ 入力関係 ] - [ 見積変更 ] でデータを変更できます
- ・ カープリントからのデータはオートベンドに登録した顧客マスタ、仕入車両との関連付けはされていません  
関連付けする必要がある場合は上記の方法で変更して下さい
- ・ カープリントからのデータはオートベンドに登録した割賦設定と一致しない場合がある為、手入力モードで取込まれます

## 10 - 7 . 自動車リサイクルシステムサイト

コンピュータで関連付けられたブラウザを使用して自動車リサイクルシステムサイトを開きます